

地域の身近な病院として、 さまざまな情報を発信。

広島共立病院の「今」を、地域の皆様に伝えたい。



広島共立病院 院長 村田 裕彦

広島共立病院は、1977年に設立以来、「患者の人権を尊重した安全・安心で信頼される医療を実践します」を理念に、広島市安佐南区で唯一の総合的な機能を有する病院として診療を行っています。この度、地域の方々の健康を多方面からサポートする医療機関として当病院の活動を発信したく、広報誌「きょうりつ便り」を創刊しました。

「きょうりつ便り」は、①広島共立病院の医療活動を知らせる②正しい医療知識の発信③地域医療機関との連携の3つを中心に誌面を構成し、幅広い年代の方々に有意義な情報をお届けしていきます。①については、診療科の情報だけでなく、救急医療機関としての現状、がん対策への取り組みなどを、②については健康や病気に関する情報を、さらに③については周辺の開業医とのネットワークによる地域全体でのサポート体制など、読者にお知らせしたい情報が多数あります。これらの内容を通して、私たち広島共立病院の業務や活動をご理解いただければ幸いです。

今年度ついに着工！新病院完成に向けて始動。

広島共立病院は、建物の老朽化、医療スペースの不足などに伴い、新築移転が決定。現在の駐車場スペースに新病院を建設することになりました。

新病院では①救急医療の万全な受け入れ体制の整備②高齢者・障害者のリハビリテーション強化③がんの緩和ケア④保健予防・健康増進の充実を重点課題としています。そのため、救急室・手術室を増設し、重症者治療室を完備。がんの緩和ケア病棟を新設する予定です。また、疾病の早期発見・予防活動についても積極的に行い、健診センターをさらに活用していきます。

新病院完成後も地域の医療機関との連携を強め、予防から治療、リハビリテーションに至るまで“総合力”で患者の健康を守る決意です。



二次救急病院として、救急患者もしっかり受け入れます。



イメージパース図

院内
探検

メディカルフィットネス共立

広島共立病院内にあるさまざまな施設や設備、最新の機器などを紹介します。

1回目は楽しくリハビリやトレーニングができる「メディカルフィットネス共立」です。

楽しく無理なく汗を流して健康づくりを。

新しいスタジオプログラムが充実。
楽しみながらフィットネス!

広島共立病院内にあるメディカルフィットネス共立は、医療スタッフと連携した疾病予防・健康増進施設です。ランニングマシンやバイクなど豊富なマシンを備えた有酸素運動コーナー、筋力系マシンコーナー、ボディリペアコーナー、スタジオを完備しています。

ストレッチ体操やエアロビクスなどのプログラムが充実しているスタジオでは、6月から新メニューが登場。女性に大人気のヨガ、ピラティス、ズンバなどをご用意しました。ズンバは、ラテン系の音楽とダンスを融合させて創作されたダンスフィットネスエクササイズで、サルサや社交ダンスなどの動きもあり、パーティで踊っているように楽しみながらできるエクササイズです。ぜひご期待ください!

■営業時間／

平日9:00～22:00(受付は21:30まで)
土曜日9:00～18:00(受付は17:30まで)

■休館日／毎週日曜日、祝祭日、年末年始・お盆他

■利用料金(個人会員)／

入会金	組合員	3,150円
	非組合員	6,300円
月会費	組合員	4,725円
	非組合員	6,300円

■問い合わせ先／082-879-1126



一人ひとりに合わせた
無理のないトレーニングを実践。

入会すると「体組成計ボディランナー」で体を部位別に分析し、筋肉・脂肪のバランスなどを測定。収集したデータをもとに、トレーナーが一人ひとりに合わせたオリジナルメニューを作成します。

3カ月に一度は効果測定をし、カウンセリングを行うので、常に最適なフィットネスを続けられます。

広島共立病院の医師や看護師、管理栄養士などが必要に応じてアドバイスしてくれる点も大きなメリットです。



健康ひと言
アドバイス

これから熱中症になる人が増えてきます。家の中にも熱中症になる場合があるので、部屋の室温をこまめにチェックして、のどが渇いていなくても水分補給をしましょう!

こんにちは! ご近所ドクター



加川内科

739-1734
広島市安佐北区口田3-26-5
MDRビル4F
TEL.082-841-1515



院長／
加川 大 三 郎
診療科／内 科
外来受付時間／
8:30～12:30、14:30～18:00
休診日／
日曜・祝日、水曜・土曜の午後

広島共立病院では、地域の開業医のドクターと連携しながら患者さんをサポートしています。地域で日々がんばっているドクターをご紹介します。

高品質の医療を行なう。

Q. 開業されたのはいつですか? Q. 広島共立病院との連携は?

A. 2005年6月です。ちょうど7年ですね。 A. 私は広島共立病院のOBなので、院内の雰囲気はよく知っています。いつでもきちんとした医療をしてくださるので、安心して患者さんを紹介できます。患者さんから感謝されることも多く、この信頼関係をずっと継続していきたいですね。

Q. 先生が患者さんに対して心がけておられることは?

A. 私の目標は“高品質の医療を行なうこと”及び“心やすらぐ医療を行なうこと”です。血液内科専門医としての30年間の経験をいかして、レベルの高い医療ができる様、心がけています。また、できる限りじっくり症状を聞かせて頂き、どうすれば私が役だてるか考えながら常に診療にあたっています。職員にも患者さんの立場になって行動する様、指導しています。

Q. 今後取り組みたいことは?

A. 生まれ育った地で開業したので顔見知りも多く、紹介で患者さんも増えました。これからも地域に密着したクリニックとして医療に努めます。

放射線科

診療科 ナビ

各診療科の業務やスタッフなどを紹介します。さっそく検診でおなじみの放射線科をナビ!

しっかり説明し正確な情報を伝えることで、患者さんの不安を取り除く。

放射線科には放射線専門医1名と診療放射線技師7名が勤務し、レントゲン、マンモグラフィ、CT、MRIなどの機器を使って、病気の画像診断を行っています。ここ数年は、乳がんに対する関心の高まりと、広島市が配布する「がん検診無料クーポン券」なども功を奏し、マンモグラフィ検査が年間3,000件以上に上っています。

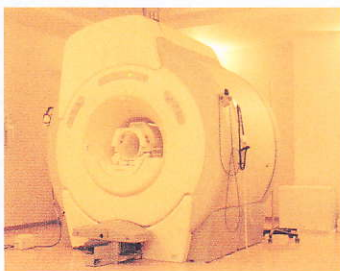
患者さんと接する際には、検査方法や病状などについてしっかり説明することを心がけています。検査に来られる患者さんは「悪い病気じゃないか…?」と不安を抱えている方が多く、正確で分かりやすい説明をし、不安を和らげることが私たちの務めです。



CT操作風景▶



▲CT



▲MRI

40歳を過ぎたら、がんの検査は定期的に。

業務は内科や外科との連携による患者さんの検査が中心ですが、病気の予防を目的とした検診にも力を入れています。昨年12月から始めた「低線量肺がんCT検診」もその一つです。肺がんは死亡数第1位の病気で、今後も増加するでしょう。その種類は2種類に分けられ、肺の入口に近い気管支にできる肺門部肺がん、胸の奥にできる肺野末しょう肺がんです。

肺門部肺がんは胸部X線には写りにくく、喀痰細胞診が有効な検査方法になります。一方の肺野末しょう肺がんは、病巣が大きく広がるまでほとんど自覚症状がありません。

小さながんや血管、肋骨などの陰にできた場合、見つ



乳がん検診時、女性スタッフも対応します。

けるのが困難でしたが、CT撮影では、リンパ節転移が少なく、手術で完治できる15mm以下の肺がんを発見できます。しかも、従来の放射線被ばく線量の8分の1という低線量で検査でき、被ばくのリスクが少なくなりました。40~45歳の喫煙する男性は、特に検診をおすすめします。



波多野 放射線科科長

職場紹介

地域連携室

広島共立病院には、診察だけでなく、さまざまな方面から患者さんや病院スタッフを支えている部署があります。地域連携室は地域と患者さんと病院を結ぶ大切なパイプ役です。

入院から退院、その後の生活まで、地域ぐるみでサポートする体制づくり。

地域連携室は、「Hands To Hands (手と手をつなぐ) = 思いやりとつながり」をテーマに、立石室長をはじめ6名の女性スタッフが業務を行っています。

以前は事務職だけでしたが、看護師、医療ソーシャルワーカーが加わり、地域の開業医からの外来入院受け入れなどの「前方支援」、入院から退院、その後の他施設との連携を図る「後方支援」業務を強化しました。

開業医と患者さんの情報を共有し、入院から退院まではもちろん、介護や経済的な問題に至るまで、利用者の相談にきめ細かく応じています。



笑顔を絶やさず、皆さまに元気を提供します!

病気の予防にも力を入れ、地域の健康を促進するために、健康教室や医師らによる講演会を定期的に開催しています。

体や病気に関わるさまざまなテーマを通して、地域の皆さんの関心を高め、健康づくりをサポート。

「常に思いやりの心で地域の方々の健康に貢献していく」というポリシーのもと、患者さんに笑顔で明るく対応しています。

トピックス

無料低額診療事業がスタートしました。

2012年4月1日より、広島共立病院では「無料低額診療事業」をスタートしました。

「無料低額診療事業」とは、社会福祉法にもとづき、生活困難な方が経済的な理由によって必要な医療を受ける機会を制限されないように、無料又は低額で医療を行う事業です。

広島共立病院のほか、協同診療所・沼田診療所・津田診療所・あすなる生協診療所・コープ共立歯科で利用することができます。

減額や免除を決定する基準は、生活保護法にもとづく「生活保護基準」によって行います。広島共立病院では相談室の医療ソーシャルワーカーが皆さまからのご相談を受け付けています。



例えばこんな場合にご相談を

- 病気や障害、失業等によって一時的に収入がなくなり、医療費を支払うことが困難になった。
- 年金収入だけでは生活費がままならず、医療費の支払いが難しい。
- 「医療費が払えない」と治療を受けず、苦しんでいる人から相談を受けた。
- ホームレスの人が健康を害して苦しんでいるのを発見した。等

地域まるごと健康づくり「健康教室」開催中!



2012年2月25日
「子供の健康について」

東 浩一 医師
(広島共立病院 小児科医長)



2012年3月24日
「大腸がんについて」

大田 垣 純 医師
(広島共立病院 外科部長)



2012年4月28日
「原発事故・放射線の人体への影響」

青木 克明 医師
(広島共立病院 検診センター長)

以上、好評のうちに終了しました。
今後の予定は下記をご確認下さい。

2012年度 新入職員オリエンテーションが行なわれました。

4月2日に2012年度の広島医療生活協同組合入協式が行なわれ、広島共立病院には29名の新しい仲間を迎えました。



地域まるごと健康づくり「健康教室」のご案内

この健康教室は医療従事者が講師となり、地域の皆さんの健康づくりをサポートします。

事前申込不要、どなたでも無料で参加できます。
お気軽にお立ち寄りください。

6月30日(土) 14:00~15:30
『からだの健康はお口から』
講師：山村健医師(山村歯科医院)

7月28日(土) 14:00~15:30
『心房細動といわれたら』
講師：鷹屋直医師(広島共立病院病棟診療部長・循環器内科)

8月25日(土) 14:00~15:30
(テーマは未定です)
講師：安佐南区医師会医師

9月29日(土) 14:00~15:30
『心臓リハビリテーションとは』
講師：村田裕彦医師(広島共立病院院長)

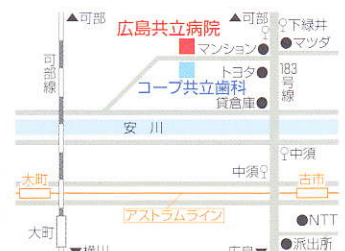
開催場所: 安佐南区総合福祉センター 広島市安佐南区中須1丁目38番13号 お問い合わせ: 広島共立病院 健康教室担当 地域連携室: 立石 ☎082-879-1111

理 念

患者の人権を尊重した
安全・安心で信頼される医療を実践します

基本方針

1. 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
2. 患者・住民との共同の営みをすすめて、無差別・平等の医療をおこないます。
3. 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
4. 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
5. 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。



広島医療生活協同組合

広島共立病院

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目19-6
URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>



TEL.082-879-1111(代)
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp